

大河原町の交通事故発生状況

	令和3年	令和4年	増減数
人身事故	47	55	8
重傷者	8	12	4
軽傷者	53	51	-2
死者	1	1	0

(单位 事故：件 傷者数：人)

宮城県の交通事故発生状況

	令和3年	令和4年	増減数
人身事故	4,286	4,117	-169
重傷者	484	440	-44
軽傷者	4,698	4,472	-226
死者	42	37	-5

(单位 事故：件 傷者数：人)

⚠️ 交通事故多発注意報 ⚠️



◎横断する意思を明確に!
信号機のない横断歩道等を横断する際は、手を上げるなど運転者に横断する意思をはつきりと伝え、横断中の交通事故を防ぎましょう。横断後は、運転者へのお礼を忘れずにしましょう。

歩行者が亡くなる交通事故は、夜間から明け方にかけて多く発生しています。外出の際は、反射材製品を身につけるに自身の存在をアピールし、事故を未然に防ぎましょう。

事故を起こす ○歩行者は… ○反射材製品を活用！

事故に遭わないために
事故を起こさないために

～目指そう！ 交通死亡事故

【町内で交通事故が増えています】

令和4年中、大河原町では人身事故が55件発生し、63人のかたが負傷しています。特に、**人身事故発生件数・重傷者数**が令和3年より増加しています。

事故の発生や被害の拡大を防ぐために、歩行者・運転者ともに**交通ルール**を再確認し、運転に不安があるかたは早めに免許を返納するなど、交通事故のない安全な町を目指します。

【県内の交通事故件数・傷者数はともに減少】

宮城県内における人身事故発生件数及び傷者数は、令和3年よりさらに減少しましたが、依然として30人以上のかたが亡くなられています。

亡くなられたかたの約半数は歩行者であり、特に夜間から朝方にかけて多く発生しています。また、自転車の交通事故死者は全て65歳以上の高齢者でした。

～目標そろ！ 交通事故ゼロ～

特殊詐欺被害件数の比較（単位：件）

	令和3年	令和4年	増減数
オレオレ	37	48	11
預貯金	42	43	1
架空料金	87	124	37
還付金	55	49	-6
詐欺盗	54	55	1
その他	5	4	-1
合計	280	323	43

地域安全だより年度末号

令和4年中の県内の特殊詐欺被害状況は左表のとおりとなり、件数・金額とともに令和3年より増加しました。また、町内でも2件の特殊詐欺被害が確認されました。

特殊詐欺の多くは固定電話にかかりますので、迷惑電話防止機能付きの電話機を利用することができ有効です。町では、新たに電話機を購入した65歳以上のかたがいる世帯に対して補助を行っていますので、ぜひご活用ください!

☆特殊詐欺対策電話機購入費
補助金について☆

◎対象者：65歳以上のかた
がいる世帯

◎補助金額：購入金額の2分
の1（上限5,000円）

※令和4年4月1日以降に購
入した機器が対象です。

大河原町では、散歩やランニング中といったちょっとした時間に見守り活動をする「ながら見守り隊」「パトロールランニング隊」が活動しています。平成30年に発足してから、ランニング隊を含め100名を超える隊員の皆様に、町内の防犯力向上に尽力いただいています。

隊員向けには年に数回研修会を開催し、防犯に関する知識を深めるだけでなく、フィールドワークを通じて町内の危険箇所を点検することで、普段の見守り活動に活用しています。また、町の防犯に関する情報発信も定期的に行っています。

町では引き続き安全・安心なまちを目指し、地域の防犯力の更なる向上のため一緒に活動する隊員を募集しています。町のために何かできないかと模索しているかた、何か貢献したいけど何をしようか迷っているかた、ぜひ見守り隊に入隊してみてはいかがでしょうか?

入隊を希望されるかたは、下記までお問い合わせください。



→ 研修会やパトロール活動の様子

「なにどう！」
特殊詐欺

「わが町を守る！」
「ながら見守り隊」

「ペトロールラバーング隊」募集中！

このページに関するお問い合わせ 大河原町総務課行政係 ☎0224-53-2111